



# シャンパーニュのテロワール



地理的位置  
ランス北部



## 土壌の種類

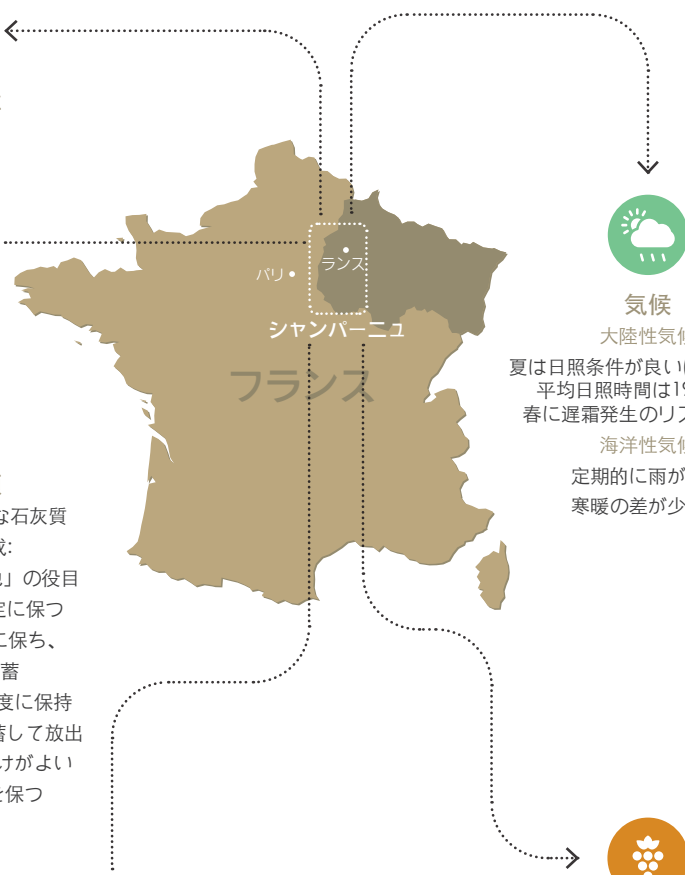
大部分が以下のような石灰質  
土壌による構成:  
白亜質石灰岩: 「貯水池」の役目  
を果たし、温度を一定に保つ  
泥灰岩: 湿度を適度に保ち、  
太陽光の熱を備蓄  
硬質石灰岩: 水分を適度に保持  
し、太陽の放射熱を備蓄して放出  
砂土: 空気を含み水はけがよい  
粘土: 水分や養分を保つ



## 地形

海拔は平均150~200 m  
斜度があり、山と谷間がある  
丘陵地帯(平均斜度12%)

- 日照条件が良い
- 余分な水分を排出



## 気候

大陸性気候  
夏は日照条件が良い(過去10年の  
平均日照時間は1901時間)  
春に遅霜発生リスクがある  
海洋性気候  
定期的に雨が降る  
寒暖の差が少ない



## ブドウ栽培農家

この地方ならではの  
栽培技術  
300年以上の伝統  
ブドウ栽培に厳しい規制  
を採用



シャンパーニュの独自の特性はこのテロワールが生み出しています。  
シャンパーニュ産スパークリングワインだけがシャンパーニュ。